

# 新潟大学 流れの可視化研究センター

## 2016 年度 講演発表会プログラム

新潟大学 流れの可視化研究センターは、流れの可視化研究の基礎から応用までの広範囲の学問体系を相互に理解するための情報交換の場を提供し、ながれの可視化研究の推進とそれを通じた横断的学問の発展を目的として活動している。

2016 年度 発表講演会では、下記の 3 題について発表を行い、最新の可視化研究に関する幅広い議論・意見交換を行う場としたい。奮ってご参加頂き、活発なご意見をお寄せ頂ければ幸いである。

■ 日時：2016 年 12 月 20 日 14：30－16：40

■ 場所：新潟大学工学部 207 講義室

新潟市西区五十嵐 2 の町 8050

アクセスマップ URL：<http://www.eng.niigata-u.ac.jp/access/index.html>

■ 問合せ先：新潟大学大学院自然科学研究科・教授 赤林伸一

TEL：025-262-7266 E-MAIL：akabayas@cc.niigata-u.ac.jp

### ■ 講演題目及びスケジュール

14：30－14：35 開会挨拶

赤林伸一（新潟大学）

14：35－15：15 大規模数値流体解析による風洞実験の再現

PHAM VAN PHUC（清水建設株式会社 技術研究所）

15：15－15：55 気液二相流配管における液膜の可視化と物質移動現象

山縣貴幸（新潟大学）

15：55－16：35 建物室内外気流を対象とした PIV 測定及び数値流体解析

有波裕貴（新潟大学）

16：35－16：40 閉会挨拶

藤澤延行（新潟大学）